

マイスクールライフ

1 相川分校の生徒会活動

最初に紹介するのは、令和3年の2月26日に行われた、卒業生と在校生のお別れの会での、卒業生Mさんの「お別れの言葉」の一部です。相川分校の学校生活の様子がわかると思います。

◇「卒業生（お別れの言葉）」から令和2年度年度生徒会副会長 T. M



私たちは、3月1日、この相川分校を卒業します。今まで、本当にお世話になりました。

私たちは、頼りない先輩だったと思いますが、今日までみなさんと一緒に高校生活を過ごすことができ、本当によかったと思っています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、部活の大会も学校行事も、ほとんど中止になってしまい、私たちが新しく皆さんに残せたものは何もなかった気がします。

こんな私たちですが、みなさんに自慢できることがあります。それは、入学してから、いろんなことがありましたが、最後は本当に仲のいいクラスになったということです。1年の頃は、一人一人の個性が強すぎたり、一人一人が未熟で幼かったので、いろんなトラブルがありました。しかし、いろんな事を経験しながら私たちは成長してきたと思います。2年次の修学旅行の頃から、みんなが、お互いのいいところや悪いところを認めあえるようになり、少しずつ家族のようになっていきました。

もちろん、しょっちゅう小さなケンカとかはしていましたが、誰かがずっと嫌な思いをするようなことは、今のメンバーになって、一回もありませんでした。

私が、みなさんに伝えたいことは、みんなが仲がいいほうが、絶対に学校生活が楽しいということです。去年卒業した先輩が、「相川分校が、佐渡の高校の中で、一番安心して、のびのび過ごせる学校だ」と言っていたのですが、皆さんには、佐渡で一番、生徒が仲がいい学校にしてもらいたいと思います。

生徒会役員のみなさん、今年できなかった学校行事を、今まで以上に楽しいものにしてください。バスケット部のみんな、全国大会優勝を期待しています。

そして、在校生のみなさん、4月から、いつもより大勢の新入生を迎えることになります。早く高校生活になじめるように、しっかり、サポートしてあげてください。

私たちも、それぞれの道でしっかり頑張りながら、後輩達の活躍を見守っていきます。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、体育祭や文化祭などの学校行事がほとんど中止になってしまいました。生徒会行事については、令和元年度の1年次生の感想を掲載します。

◇初めての体育祭

I. S. (1年次)



高校に入学して初めての体育祭が6月13日に行われました。私は、全校リレーと食ベマスレース、綱引き、源平合戦、のっつれ大将、運をつなげに出ました。どの種目もやってみてすごく面白かったです。

食ベマスレースでは激辛のスナック菓子が当たってしまいました。私は辛いのは好きだけど食ベマスレースのスナック菓子は量も多くて、口の中がヒリヒリするほど辛

かったです。

のっつれ大将では、なかなかジャンケンに勝てなかったけどゴールまで行くことができ良かったです。また来年もやりたいなと思いました。綱引きは床がすべりやすくて大変でした。久しぶりで全力を出したので筋肉痛になりました。

初めての体育祭は中学校とは違うところもあったけど、それはそれでとても楽しかったです。高校最初の大きな思い出になりました。体育祭は終わってしまいましたが、これからたくさんの思い出をつくっていけるようにしたいです。思い出もたくさん作りながら、勉強も頑張っていきたいです。

◇初めての文化祭

O. Y. (1年次)



11月1日、文化祭がありました。初めは陸上とバスケのビデオを見ました。バスケはマネージャーなので見たことがありましたが、陸上は初めて見ました。あらためて、すごいなと思いました。次に両津市民バンドの演奏がありました。知ってる曲があって良かったです。特にパプリカと宿命が良かったです。知ってるし、よく聴いた曲なので楽しかったです。

展示作品は、他の学年の俳句や絵などいろんな作品があっておもしろかったです。個性があふれてたと思います。

保護者が作ってくれた食べ物はとってもおいしかったです。揚げたこ焼きは外側がかためというかカリッとしていて、内側がトロトロしてて、とってもおいしかったです。唐揚げもやわらかくておいしかったし、タピオカもおいしかったです。でも、少し気になることがあります。生徒が文化祭で食べるものとしては、値段が高くないですか…きついです。まあでも、おいしかったのでよかったです。

来年は今年よりも楽しみたいです。来年の文化祭が楽しみです。

◇「いじめ防止標語コンクール」

相川分校の生徒会では、令和元年度から校内で「いじめ防止標語コンクール」を実施しています。元年度と2年度の優秀作品を紹介します。

相川分校「いじめ防止標語コンクール」結果

◇平成元年度

○最優秀賞（2点）

考えて その一言の その先を
なくそうよ みんなでいっしょに わらおうよ

○生徒会特別賞

その言葉 それって本当に 自分の本心？

◇平成2年度

○最優秀賞（2点）

大丈夫 誰かがきっと 味方する 明日の学校 楽しいかもよ
考えて 言葉のナイフ しまってね

○生徒会特別賞

人の心 わからない奴は 弱い奴
考えて その一言の 暴力を

2 部活動

相川分校には、バスケットボール部、総合運動部、総合文化部、ボランティア部の4つの部活動があります。地域でスポーツや文化的な活動に参加している人は、総合運動部や総合文化部に加入して高校生の大大会に出場することもできます。

令和2年度は、生徒会行事と同じように部活動の大大会もほとんど中止になってしまいました。部活動についても、令和元年度の部活動紹介を掲載します。

◇バスケットボール部紹介 「最高のチーム」

K. M. (3年次)



自分たちの代のチームは、今までより人数も増えて、やる気も今までで一番あったチームだったと思います。自分たちの目標は、全国大会に出場して勝つことでした。自分は、みんなをまとめ、みんなをはげましたり、みんなを注意したりしなければいけなかったけど、キャプテンという役目をした事がなかったので大変だったこともありました。

3、4年生は最後の全国大会だったのでやる気も一気にあがりました。ただ一つ心残りなのは、ずっとバスケ部に当たり前のようにくれた菊池先生が身体を壊して一緒に大会に行けなかったことです。なんだかんだ、今まで一緒に戦ってきたので最後の試合も一緒に戦いたかったというのが本音です。

自分たちのチームには誰一人として必要のない選手はいませんでした。一人一人にしっかり目標や役割がありました。本当にこのチームでバスケができて幸せでした。

バスケットボール部は県内の公式戦で29連勝中で、4年連続で全国大会に出場しています。

※ 全国大会結果

H 2 8	相川分校	3 2 - 4 6	鳥羽高校 (京都)
H 2 9	相川分校	8 1 - 3 6	佐賀北 (佐賀)
	相川分校	6 8 - 7 0	クラーク国際高校 (北海道)
H 3 0	相川分校	3 8 - 4 0	広島県立西高校 (広島)
R 1	相川分校	2 7 - 5 9	北星高校 (三重)

◇総合運動部紹介「3年連続全国大会出場！」

Y. A. (3年次)



総合運動部は、3年次の3人で陸上競技をやっています。練習は基本的に月曜から金曜は夕方からで、土曜日は午前8時頃からやっています。休みの日は真野の競技場で練習することもあります。練習は毎日きついです。メニューは私たちのために岩崎先生が考えてくれています。

今年も3人で県大会を突破して全国大会の出場権を取りました。全国大会では砲丸の平片力也はギリギリで予選落ちになりましたが自己ベストを出して満足していました。三段跳の大澤陸は体調があまりよなくて、結果9位と昨年より少し順位を落としましたが、体調が悪い中よくがんばったなと思います。私は千五百メートルは昨年と同じ6位で、昨年より2秒速く自己ベストを出しました。五千メートルでは1位を取るという目標が、一人の人に勝たないという思いに負け、結果は4位となりました。ですが、その後の練習などで自信がつき16分を切ることができました。

私は、卒業しても陸上をやっていきたいと思っています。今後とも総合運動部（陸上）をよろしくお願いします。

◇総合文化部紹介 「一緒に登りましょう」

H. R. (2年次)



総合文化部には様々な活動がありますが、僕が行っている活動は登山です。5月18日に金北山に登ったのが、総合文化部に入って最初の活動でした。登山には僕と磯部先生だけじゃなく、横山先生と根津先生と渡辺先生も一緒に登りました。部活動としての登山でしたが、特に難しいことはなく、純粹に山を登ることや登山道からの景色を楽しめました。しかも道中では、山に生きる様々な植物の特徴や、山についての色々な話を磯部先生がしてくれます。為になるものや、先生に聞かなければ一生知らなそうな事など、部活動じゃなくてまるで授業みたいでした。山頂でお弁当を食べながら景色を楽しみ、下山には登ったときとは違う道を歩き、最後まで飽きないとても素敵な登山でした。

2月2日に2回目の登山を行い、ドンデン山に登りました。ドンデン山は金北山よりも道が険しかったですが、景色はとっても綺麗で、疲れは感じませんでした。ドンデン山の道中には、池や赤い屋根の小屋もあり、金北山とは違った良さを感じました。

ここまで、様々な活動があると書いた総合文化部の活動の中で、登山のことしか書いていませんが、実は他の部員がいないんです。もし山登りに興味がありましたら、ぜひ今度は一緒に登りましょう。

◇ボランティア部紹介 「温かい気持ち」

T. K. (3年次)



今年、ボランティア部ではいろいろな活動をしました。所属している部員は私一人ですが、春に行ったマリーゴールドの種まきや花壇への植え付けには、ボランティア部ではない生徒も手伝ってくれました。12月に入っても花がけなげに咲いて嬉しかったです。夏休みに参加した24時間テレビの募金活動では、相川のローソンの前でボランティアの方達と一緒に募金を呼びかけました。多くの

人が募金に協力してくれました。人に呼びかける活動は初めてで、とても緊張していましたが、一緒に活動していた他のボランティアさんの大きな声に勇気をもらって、段々と大きな声が出せるようになりました。中には、通りがけに声を掛けてくれる人や、差し入れをしてくれた人がいて、とても温かい気持ちになりました。

他にも、毎週月曜日に学校の近くの一人暮らしのおばあさんの家に行き、ゴミ捨てのボランティアをしています。

大きなことでなくても、人の助力になることはたくさんあります。この活動で人に感謝されることの温かみをたくさんの人に知ってもらいたいです。是非、来年度も活動を続けて下さい。

以 上